

各位

2019年7月31日
(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所

兵庫県 [ひょうご次世代産業高度化プロジェクト/AI・IoTを活用したレーザー加工技術高度化事業]

レーザー加工技術講演会 ～レーザー加工をもっと身近に
開催のご案内

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
また平素は当財団の運営にご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

さて今回、兵庫県「ひょうご次世代産業高度化プロジェクト/AI・IoTを活用したレーザー加工技術高度化事業」の一環として、ものづくり企業を対象に本技術講演会を開催いたします。

本講演会では「レーザー加工をもっと身近に」と題し、様々な分野で活躍するレーザーを用いた加工技術の紹介を中心に講演いたします。ものづくり企業の製品競争力向上に有用なレーザー加工技術の応用が大いに役立つと思われまますので、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

なお、会場の都合により、定員になり次第、締め切らせて頂きますので、早めにお申し込みいただきますようお願いいたします。

敬 具

記

- ◆講演会名 レーザ加工技術講演会 ～レーザー加工をもっと身近に～
- ◆参加費 無料
- ◆開催日時 2019年9月13日(金) 13:30～17:00
- ◆開催場所 尼崎リサーチインキュベーションセンター 2F 小ホール
〒660-0083 尼崎市道意町7丁目1番3 TEL:06-6415-2500
[アクセス]ホームページアドレスをご参照ください。
<http://aric-ama.co.jp/access>

◆プログラム 【開会挨拶】 13:30~13:35
(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 専務理事 島田 浩一郎

【講演内容】

(1) レーザ溶接用ビーム制御技術と加工事例 (仮題) 13:35~14:25
(株)アマダ ブランク加工技術部 斎藤 準一 氏

機械製造業において、レーザを利用した切断加工ではレーザ光のスポット径と切断加工特性の関係はよく知られているが、溶接・接合工程では接合特有の3次元溶接継ぎ手の複雑さなどにより、スポット径やビーム強度分布形状の応用範囲が格段に広く、ビーム制御技術の重要性が高まってきている。

本講演会では、kW級ファイバーレーザ溶接機におけるビームプロファイル制御技術とその効果について事例を交えて紹介する。

————— <休憩> ————— 14:25~14:40

(2) 高出力半導体レーザの動向ならびに適用例 14:40~15:30
レーザライン(株) テクニカルセールス 木野本 亮 氏

今日の半導体レーザ発振器は、そのベースとなる半導体素子の高出力化・高輝度化が進み、自動車業界を含め、様々な分野で活用されている。更に、今年2月に同社よりリリースされた世界初のkW級青色半導体レーザも今後の金属加工用途に対し大いに期待されている。

本講演会では、同社の半導体レーザの適用事例を紹介する。

(3) レーザケレン ~剥離をもっと手軽に~ 15:30~16:40
フルサト工業(株) 建材開発部 特需グループ 山本 武司 氏

高度成長期に整備されたインフラの老朽化が問題となっている昨今、メンテナンスのための塗料や錆の剥離(ケレン)技術が重要となっている。なかでもレーザを用いたケレン技術は、廃棄物が少ないなどのメリットが多く注目されている。

本講演会では、レーザクリーニング技術を紹介するとともに、デモ機を用いて実際に錆などを除去する実演を行い、レーザケレンをもっと身近に体感していただく。

【閉会挨拶及び事務連絡】 16:40~17:00

(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 研究開発部長 殖粟 成夫 氏
アンケートへの記載のお願い。

◆定員 40名

◆申込み要領 添付用紙に、貴社名、ご出席者名等をご記入の上、
9月6日(金)までに、FAXもしくはE-mailでご返信お願いいたします。

◆問合せ先 (一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 ものづくり支援センター 研究開発部
得能 敏郎
TEL: 06-6412-7745 FAX: 06-6412-7776
E-mail: tokuno@ampi.or.jp

以上

FAX:06-6412-7776

2019 年 月 日

E-メール:tokuno@ampi.or.jp

(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)

ものづくり支援センター 研究開発部 得能 敏郎 行

兵庫県 [ひょうご次世代産業高度化プロジェクト/AI・IoT を活用したレーザー加工技術高度化事業]

レーザー加工技術講演会 ～レーザー加工をもっと身近に～

参加申込書

貴社名 _____

名前	所属・役職名	電話番号	Eメールアドレス

備考 (質問事項等ございましたら、ご記入ください)

--